

コミュニティカレッジと営利大学卒業生、企業採用担当者からの評価には違いなし（11月2日）

ミズーリ大学（University of Missouri）公共問題学部（Truman School of Public Affairs）の経済・公共政策学准教授であるコリー・コーデル氏（Cory Koedel）らは、営利大学卒業者とコミュニティカレッジ卒業者との間での雇用主側からの評価を比較する研究を行った。コーデル氏は、求人募集に対し、営利大学卒業生、コミュニティカレッジ卒業生、及び、高校卒業生の3種類の架空の履歴書を作成して送付し、採用担当者からの反応を比較した。その結果、営利大学卒業生とコミュニティカレッジ卒業生の間には、採用担当者からの反応に違いが見られないことが判明したという。コーデル氏は、同研究結果は進学先を決定する上での重要な資料になるとコメントしている。なお、同研究結果は「政策分析管理ジャーナル（Journal of Policy Analysis and Management）」に掲載されている。

University of Missouri, Community College and For-Profit College Graduates Earn Same Hiring Interest from Employers
<http://munews.missouri.edu/news-releases/2015/1102-community-college-and-for-profit-college-graduates-earn-same-hiring-interest-from-employers/>